

平成25年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成24年7月26日

上場取引所 大

上場会社名 株式会社 太陽工機  
 コード番号 6164 URL <http://taiyokoki.com>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長  
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役  
 四半期報告書提出予定日 平成24年8月3日  
 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 渡辺 登  
 (氏名) 小林 秋男

TEL 0258-42-8808

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第1四半期の業績(平成24年4月1日～平成24年6月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第1四半期	1,189	8.6	115	63.8	107	89.1	102	87.0
24年3月期第1四半期	1,095	125.6	70	—	56	—	55	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第1四半期	35.40	35.21
24年3月期第1四半期	18.94	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第1四半期	3,589	1,731	47.6
24年3月期	3,823	1,656	42.7

(参考) 自己資本 25年3月期第1四半期 1,710百万円 24年3月期 1,634百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	0.00	—	10.00	10.00
25年3月期	—	—	—	—	—
25年3月期(予想)	—	0.00	—	10.00	10.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	2,800	15.7	290	66.9	270	79.4	235	59.7	80.83
通期	6,000	5.1	750	11.8	700	11.8	640	21.4	220.13

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有  
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無  
 ③ 会計上の見積りの変更 : 有  
 ④ 修正再表示 : 無

(注) 第1四半期より減価償却方法の変更を行っており、「会計方針の変更を会計上の見積りの変更と区別することが困難な場合」に該当しております。詳細は、添付資料P2「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項」(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示をご覧ください。

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

25年3月期1Q	2,978,200 株	24年3月期	2,978,200 株
----------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数

25年3月期1Q	68,815 株	24年3月期	70,815 株
----------	----------	--------	----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年3月期1Q	2,908,418 株	24年3月期1Q	2,907,424 株
----------	-------------	----------	-------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビューの対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想につきましては、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	1
(1) 経営成績に関する定性的情報	1
(2) 財政状態に関する定性的情報	1
(3) 業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	2
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要	2
4. 四半期財務諸表	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	4
(3) 継続企業の前提に関する注記	5
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	5

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する定性的情報

当第1四半期累計期間におけるわが国の経済は、震災復興需要が見込まれる中、欧州債務危機などを背景とする海外経済の減速や不安定な為替相場の影響を受け、依然、先行きの不透明な状態が続いております。

当社を取り巻く経営環境も、こうした影響を避けられず、国内外において需要獲得が厳しい状況になっております。

このような環境の中、当社の受注及び引合状況につきましては、前年同期の実績に比べやや弱まりが見られましたが、国内における自動車関連企業の積極的な設備投資及び工作機械関連企業の大口発注に支えられ、堅調に推移いたしました。また6月には中国国際工作機械工具展覧会(CIMES2012)に出展し、海外市場の新規開拓、営業拡販に向けた施策を着実に推し進めております。売上につきましては、前事業年度後半の受注である世界最大手の航空機エンジンメーカー向けをはじめとした海外案件が大きく寄与し、前年同期に比べ増加いたしました。

この結果、当第1四半期累計期間の受注高は、1,760,301千円(前年同期比7.8%減)となりました。うち当社主力機種である立形研削盤は1,119,425千円(前年同期比26.5%減)、横形研削盤は238,877千円(前年同期比42.8%増)、その他専用研削盤は401,997千円(前年同期比84.7%増)となりました。

売上高につきましては、1,189,269千円(前年同期比8.6%増)となりました。品目別に示すと、立形研削盤は937,505千円(前年同期比5.0%増)、横形研削盤は208,207千円(前年同期比364.0%増)、その他専用研削盤は43,555千円(前年同期比72.3%減)となりました。

損益につきましては、営業利益115,316千円(前年同期比63.8%増)、経常利益107,311千円(前年同期比89.1%増)、四半期純利益102,957千円(前年同期比87.0%増)となりました。

### (2) 財政状態に関する定性的情報

#### 資産、負債及び純資産の状況

##### (流動資産)

当第1四半期会計期間末の流動資産は前事業年度末に比べて219,893千円減少し、2,298,194千円となりました。これは主に売掛金が377,581千円、製品が78,002千円減少したこと、現金及び預金が15,527千円、仕掛品が205,814千円、原材料及び貯蔵品が11,546千円増加したことによるものです。

##### (固定資産)

当第1四半期会計期間末の固定資産は前事業年度末に比べて13,893千円減少し、1,291,728千円となりました。これは主に有形固定資産が13,553千円減少したことによるものです。

##### (流動負債)

当第1四半期会計期間末の流動負債は前事業年度末に比べて294,434千円減少し、917,048千円となりました。これは主に短期借入金350,000千円、未払法人税等7,664千円、役員賞与引当金33,319千円、製品保証引当金17,876千円減少したこと、買掛金10,970千円増加したことによるものです。

##### (固定負債)

当第1四半期会計期間末の固定負債は前事業年度末に比べて14,521千円減少し、941,702千円となりました。これは主にリース債務13,278千円減少したことによるものです。

(純資産)

当第1四半期会計期間末の純資産は前事業年度末に比べて75,169千円増加し、1,731,171千円となりました。これは利益剰余金が73,883千円増加したことによるものです。

(3) 業績予想に関する定性的情報

平成25年3月期第2四半期累計期間及び通期の業績予想につきましては、平成24年5月7日発表の「平成24年3月期決算短信(非連結)」における開示内容から変更はございません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

これによる損益への影響は軽微であります。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

4. 四半期財務諸表  
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成24年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	197,798	213,325
売掛金	1,136,391	758,809
製品	78,002	—
仕掛品	797,617	1,003,432
原材料及び貯蔵品	294,831	306,378
その他	14,445	17,248
貸倒引当金	△1,000	△1,000
流動資産合計	2,518,087	2,298,194
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	849,658	835,547
土地	354,269	354,269
その他(純額)	63,440	63,997
有形固定資産合計	1,267,368	1,253,814
無形固定資産	12,791	10,240
投資その他の資産	25,461	27,672
固定資産合計	1,305,621	1,291,728
資産合計	3,823,708	3,589,922
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	250,649	261,620
短期借入金	620,000	270,000
未払法人税等	14,039	6,375
製品保証引当金	84,989	67,113
役員賞与引当金	41,719	8,400
その他	200,085	303,540
流動負債合計	1,211,482	917,048
固定負債		
リース債務	815,747	802,469
退職給付引当金	88,461	88,461
その他	52,015	50,772
固定負債合計	956,223	941,702
負債合計	2,167,706	1,858,750
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	700,328	700,328
資本剰余金	466,570	467,026
利益剰余金	527,043	600,926
自己株式	△59,699	△58,013
株主資本合計	1,634,242	1,710,267
新株予約権	21,760	20,904
純資産合計	1,656,002	1,731,171
負債純資産合計	3,823,708	3,589,922

(2) 四半期損益計算書  
第1四半期累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
売上高	1,095,085	1,189,269
売上原価	783,051	845,856
売上総利益	312,034	343,412
販売費及び一般管理費	241,633	228,096
営業利益	70,400	115,316
営業外収益		
受取利息	2	1
受取手数料	393	449
受取保険金	—	3,077
作業くず売却益	592	879
その他	206	928
営業外収益合計	1,194	5,335
営業外費用		
支払利息	10,253	9,256
売上割引	1,040	2,100
支払手数料	567	295
その他	2,980	1,687
営業外費用合計	14,842	13,340
経常利益	56,752	107,311
税引前四半期純利益	56,752	107,311
法人税、住民税及び事業税	1,691	4,354
法人税等合計	1,691	4,354
四半期純利益	55,060	102,957

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。